

令和5年度 第1回せたがや生涯現役ネットワーク世話人会 議事要旨

日 時：令和5年4月27日（木） 午後1時30分～午後4時30分

場 所：ひだまり友遊会館 第6会議室

出席者：世話人 河上、横地、今村、中島、盛田、熊井、藤岡 欠席者：秋山

（敬称略） 新規入会団体・個人 高山、日置、林、佐々井

市民活動役推進課 山内、小泉

1 新規入会を希望する団体・個人の入会承認について

新規入会を希望する団体・個人より参加申込書（計4件）が提出されたことを事務局が報告。団体として入会を希望する「かたよせ会」の高山氏、「世田谷区シニアスクール」の日置氏・林氏、個人として入会を希望する佐々井氏が参加申込書に沿って活動内容や参加動機等を説明。なお、団体として入会を希望する「アニマシオントイ」は欠席であったため、事務局が代わりに参加申込書に沿って説明。世話人会として入会を承認。

【主な確認事項】

- ・会員の新規受入がクローズな団体であってもネットワークへの加入を認める。
- ・個人入会でも希望に応じてガイドブックに活動を掲載できる。
- ・新規入会団体・個人より総会で改めて自己紹介をしてもらう。

※追記事項

世話人会の直後に入会希望があった以下2団体について、申込書を世話人へメールし全員から入会賛成の返信を得て入会が承認された。

- ① エレガント・フラ ② にこたま和友会

2 新規世話人の推薦について

「世田谷環境学習会」の松田氏より世話人への応募用紙が提出されたことを事務局が報告。松田氏は欠席であったため、事務局が代わりに応募用紙に沿って説明。世話人会として新規世話人として推薦。

【世話人からの意見等】

- ・藤岡氏が松田氏は同窓会でも活躍されている旨を説明。

3 総会について

総会の開催に向けて以下を確認。

○総会当日の説明者について

- ・限られた時間内で適切に説明するため、令和4年度補助事業の事業報告を河上氏がまとめて説明し、プロジェクト（4件）の報告は各担当者が説明する。
- ・プロジェクト「世田谷ゆかりの生涯現役電車と旅館を訪ねる会」については「世田谷風景じゅく」の福澤氏が説明する。
- ・紙芝居に関するプロジェクトの説明者は笠原氏か小川氏のどちらになるか確認する。
- ・令和5年度事業計画はプロジェクト（2件）、補助事業（4件）それぞれ各担当者や各リーダーが資料に沿って説明し、予算案はまとめて会計担当の今村氏が説明する。
- ・会計報告は会計担当のほか、監査担当も説明者とする。
- ・令和5年度予算計画は会計担当が一般会計のほか特別会計もまとめて説明する。
- ・総会議長と令和5年度監査の候補者複数が挙げられ、河上氏が順番に打診する。

○議案書（案）について

- ・今後、活動の様子を報告する手段として報告書には写真添付が望ましい。
- ・令和5年度予算計画のイベントについて、観客数の変動に合わせて収入・支出の額を範囲で表記しているが、予算書は参加者を150名と想定した内容に修正する。
- ・その他、誤字等を修正する。

○令和4年度収支報告について

会計の今村氏より以下2点を報告し、世話人会としての了承を得た。

- ・イベント経費（広場出店代）の広場出店者売上分に関してはフェアのPRとして出店してもらったことを鑑み、経費を出店者に売上から捻出させることなく、一般会計から宣伝費として負担すること。
- ・補助事業で不足した経費について一般会計から補填すること。

【世話人からの意見等】

- ・特別会計に関する報告書の体裁について収支が0円となるように修正する。

○総会の開催通知などについて

- ・確定した議案書をあわせて送付。（議案書無しで委任状提出要望は芳しくないため）
- ・発信者は世話人会からとし、「世話人 河上 勇」とする。（代表は総会にて選任されるため現時点では肩書をつけられず。また、今年度の開催に前年度の世話人会代表名で出すのは不適切と判断。）
- ・コロナ行動制限がなくなったので懇親会を開催することとした。なお、事務局が関わる開催通知に懇親会の記載は出来ないため、懇親会は世話人より連絡する
- ・例年の出席者数を考慮し、持込ちらし数は60部から40部へ案内を変更する。
- ・欠席者による委任状の提出忘れを防ぐため、出欠票と委任状は裏表ではなく表面に集約した書式に修正する。
- ・事前に総会に関する情報を河上氏より発信してもらう。

※追記事項

世話人は総会開催の1時間前（14:30）に集合し、準備を行う。受付開始15:00、総会15:30～17:00、懇親会17:30～19:00(於；松陰神社前駅最寄りレストラン)

○年会費の納入について

- ・口座振込は総会を対面で開催出来ないときの納入方法であるため、原則は総会当日に支払ってもらう。領収書を会計にて用意する。
- ・口座振込の納入期限を6月末とする。

4 令和5年度各補助事業実行委員の募集について

補助事業実行員を会員から集う案内文について、以下を確認。

- ・募集ではなく公募へ案内文の表記変更。
- ・必要な実行委員数に限りがあるため、各団体から1名の推薦を削除。

- 5 ネットワーク会員に向けた活動の手引き（案）について
手引き（案）について以下を確認。
 - ・表紙に令和5年度版を挿入。
 - ・Zoom 有料版の運用に関する内容を入れる。
 - ・会場予約時のけやきネットと申込受付時の Google フォームの使用に関する案内については簡単なお知らせのみとする。連絡先は各プロジェクトリーダーのみに伝えれば良いため、連絡担当者は入れない。
 - ・世話人会でのメールアカウント運用の関する担当者は河上氏と中島氏とする。

- 6 「居場所サミット」（5月27日、駒澤大学）への対応について
「居場所サミット」への参加・協力はネットワークの PR に有意義と考え、以下2点の対応を行うことを確認。
 - ・ネットワーク加盟団体へイベントを案内。
 - ・イベント参加費が低額（500円程度）ならば世話人会としてパネル出展の方向。河上氏を中心に準備を進める。

- 7 せたがや生涯現役ガイドブックの発行について
事務局より区報6月15日号にあわせてガイドブックを公共施設へ配架するためには6月7日（水）までにガイドブックが梅丘分庁舎に必着している必要があることを伝えた。

- 8 その他
 - ・あとおしプロジェクトの進捗を今村氏から臼井氏へ改めて確認する。
 - ・区報掲載のスケジュールを含めた内容で4つのプロジェクトが網羅されている1年間のスケジュールを事務局が作成する。
 - ・中島氏より「IT 活用支援プロジェクト Seta-IT-Team」は7月1日にキックオフイベントを行う。各団体へのIT活用についてレクチャー等を行っていく。
 - ・河上氏よりイベント実行委員には世話人の加入が望まれる旨の説明あり。

- 9 次回世話人会について
次回は7月頃に次年度の予算策定に関する議題を主として開催予定。その後、8月頃に臨時総会の議事内容を確認する予定。

以上